

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における平成30年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比+21.9%、4四半期連続プラスとなった。

新潟県

前年同期比+21.1%となった。上越道拡幅工事はピークアウトしているものの、前年からの反動増となった。主需要部門別は生コンクリート向け同+19.3%、コンクリート製品向け同▲1.6%、その他土木向け同+6.7%。

富山県

前年同期比+19.0%となった。前年からの反動増となった。主需要部門別は生コンクリート向け同+20.0%、コンクリート製品向け同+29.3%、その他土木向け同▲37.4%。

石川県

前年同期比+24.6%となった。北陸新幹線向けの需要が本格化している。主需要部門別は生コンクリート向け同+22.0%、コンクリート製品向け同+15.4%、その他土木向け同+84.3%。

セメント出荷量 (平成30年度第4四半期)

(単位:t、%)

	平成30年度	平成30年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	711,691 10.8	182,484 9.5	190,094 3.6	207,538 12.9	131,575 21.1
富山県	346,389 12.0	84,014 10.3	97,847 16.1	96,485 5.3	68,043 19.0
石川県	479,095 11.8	118,759 15.8	114,904 2.3	132,305 7.5	113,127 24.6
計	1,537,175 11.3	385,257 11.5	402,845 6.0	436,328 9.5	312,745 21.9

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

・集計は、会員5社のうち5社